

### 外部評価について問う

中野区議会民主議員団

中村 延子



区は客観的に行政評価を行うため、学識経験者と公募区民による外部評価制度を導入しているが①外部評価が予算編成に生かされた具体例はあるのか。②外部評価委員会の傍聴者を増やすため、例えば土・日曜日に実施してはどうか。③外部評価委員会のインタビュー動画配信の検討状況は。

くりは難しい。③現時点での実施は難しいと考える。国際交流のさらなる推進を外国人の生活や文化、価値観などの多様性に触れることはとても重要である。また、国際交流はグローバル社会で活躍する人材を育てる大変有効な機会である。

①自治体レベルでの友好関係がこれから大きな役割を担うと考えるがどうか。②今後の友好都市・姉妹都市との交流事業に対する展望は。③情報化社会が進む中で、今以上に独自に世界のいろいろな地域とのパイプ

### 老朽化した区立小中学校の施設改善を行え

みんなの党

石川 直行



①区立小中学校のトイレや老朽化した黒板の改善、特別教室の冷房設備の設置は喫緊の課題であると思うが区の見解は。②急を要する補修箇所などを処理し事故を未然に防ぐため、施設技術職員を教育委員会専属として増員配置すべきでは。

運営委員会が規約を改正し、「公募枠を1名置く」とした場合、委託は継続されるか。

区 長 区が示した運営方針の各要件が満たされていれば委託の対象となる。

### 崖地災害を未然に防げ

自由民主党議員団

ひぐち 和正



今回の台風12号は、日本各地に甚大な土砂災害をもたらした。中野区においても、河川の激甚災害対策に加え、崖地災害への対策が必要と考える。①区内の崖崩れの危険がある箇所はどの位か。②建物の耐震診断と同様に調査しているか。

また、崖崩落などへの危機管理は。③新宿区は、災害発生の恐れがある崖などの改修工事に融資あつた制度を設けている。中野区も同主旨の条例制定を検討する考えはあるか。④崖上・下の土地所有者に対し、安全管理の行政指導が必要では。

区 長 ①急傾斜地が3カ所、擁壁が11カ所ある。②日頃の状況把握に努め、水害対策対応の際に適宜監視

### 高齢者の安心を確保し住み続けられる中野を目指せ

公明党議員団

小林 秀明



高齢者が地域で自立した生活ができるよう、医療、介護、住まい、生活支援サービスを一体的に提供する地域包括ケアの推進が重要な課題になっている。①世田谷区では「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」の研究・調査を先駆的

に行い、平成22年8月から国のモデル事業として「世田谷区24時間地域巡回型訪問サービス事業」を実施している。視察の結果、利用者状況をきめ細かく把握でき、この事業が、利用者本位の介護保険制度のために不可欠なサービスであるこ

とがわかった。中野区も、要介護の高齢者が、可能な限り自立した生活を営めるよう、来年度には「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」導入に歩を踏み出すべきでは。②高齢者の安心確保のため「サービス付き高齢者住宅」の積極的な誘導策が必要では。③認知症などの支えあい拡充のため、社会福祉協議会と連携し、市民後見人の養成を推進するべきではないか。

区 長 ①地域包括ケア体制の構築は重要な課題であり、「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」はその推進に有効と考える。

### 駅の機能強化と真のユニバーサルデザイン化を図れ

自由民主党議員団

高橋 かずちか



①駅前広場の整備にあたり沼袋駅と、東中野駅西口に交番を設置すべきでは。②東中野駅西口整備と同時に周辺動線を考えた東口の整備推進が必要では。③駅前広場に、福祉コミュニティバスや観光バスの乗降場を確保しては。④駅と周辺動線の整備について、企画段階からユニバーサル理念を生かした整備を進めては。

区 長 ①設置に向け関係機関と調整を進める。②駅全体の動線を考えた整備を目指す。③多様な交通サービスのあるり方や、観光立

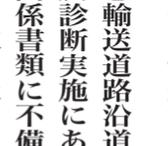
第5期介護保険事業計画にきちんと位置づけ取り組みたい。②この制度では、安否確認や生活相談サービス他、家事援助なども想定しており、高齢者が安心して住み続けることが可能になると考える。③社会福祉協議会と協力し、社会貢献型後見人の養成・育成を図り、ニーズに応えたい。

区 長 ①今後、計画を具体化する中で、環境やエネルギー消費などに充分配慮して検討したい。②可能性について、今後研究した方向性を見極めたい。③国のエネルギー政策の改定の検討をしていきたい。

### 駅の機能強化と真のユニバーサルデザイン化を図れ

自由民主党議員団

高橋 かずちか



①駅前広場の整備にあたり沼袋駅と、東中野駅西口に交番を設置すべきでは。②東中野駅西口整備と同時に周辺動線を考えた東口の整備推進が必要では。③駅前広場に、福祉コミュニティバスや観光バスの乗降場を確保しては。④駅と周辺動線の整備について、企画段階からユニバーサル理念を生かした整備を進めては。

区 長 ①設置に向け関係機関と調整を進める。②駅全体の動線を考えた整備を目指す。③多様な交通サービスのあるり方や、観光立

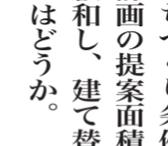
第5期介護保険事業計画にきちんと位置づけ取り組みたい。②この制度では、安否確認や生活相談サービス他、家事援助なども想定しており、高齢者が安心して住み続けることが可能になると考える。③社会福祉協議会と協力し、社会貢献型後見人の養成・育成を図り、ニーズに応えたい。

区 長 ①今後、計画を具体化する中で、環境やエネルギー消費などに充分配慮して検討したい。②可能性について、今後研究した方向性を見極めたい。③国のエネルギー政策の改定の検討をしていきたい。

### 駅の機能強化と真のユニバーサルデザイン化を図れ

自由民主党議員団

高橋 かずちか



①駅前広場の整備にあたり沼袋駅と、東中野駅西口に交番を設置すべきでは。②東中野駅西口整備と同時に周辺動線を考えた東口の整備推進が必要では。③駅前広場に、福祉コミュニティバスや観光バスの乗降場を確保しては。④駅と周辺動線の整備について、企画段階からユニバーサル理念を生かした整備を進めては。

区 長 ①設置に向け関係機関と調整を進める。②駅全体の動線を考えた整備を目指す。③多様な交通サービスのあるり方や、観光立

第5期介護保険事業計画にきちんと位置づけ取り組みたい。②この制度では、安否確認や生活相談サービス他、家事援助なども想定しており、高齢者が安心して住み続けることが可能になると考える。③社会福祉協議会と協力し、社会貢献型後見人の養成・育成を図り、ニーズに応えたい。

区 長 ①今後、計画を具体化する中で、環境やエネルギー消費などに充分配慮して検討したい。②可能性について、今後研究した方向性を見極めたい。③国のエネルギー政策の改定の検討をしていきたい。